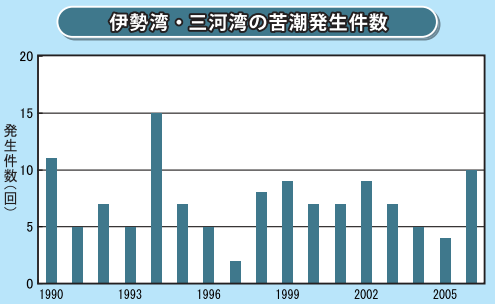




苦潮(にがしお)は、海底付近に堆積したプランクトンの死骸(有機物等)の分解に酸素が消費されて酸素が乏しくなった海水(貧酸素水塊)が、水面近くに上昇し、青白くみえる現象です。発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。



出展: 愛知県水産課資料、三重県水産物供給チーム資料 以上のデータを基に作成

「伊勢湾再生行動計画」とは

伊勢湾再生の目標

伊勢湾の環境基準の達成を目指し、多様な生物が生息・生育する、人々が海と楽しく安全にふれあえる、美しく健全で活力ある伊勢湾の再生



基本方針



伊勢湾再生に向けた取り組み

伊勢湾流域に住む私達の社会経済活動により出される物質(窒素、リン等)は、河川水や地下水を通じて伊勢湾に流れ込み、伊勢湾の環境を悪化させています。このため、昔の豊かな伊勢湾を再生するには、伊勢湾流域で生活する一人一人が、森・川・海と連携し、取り組むことが重要と考えます。

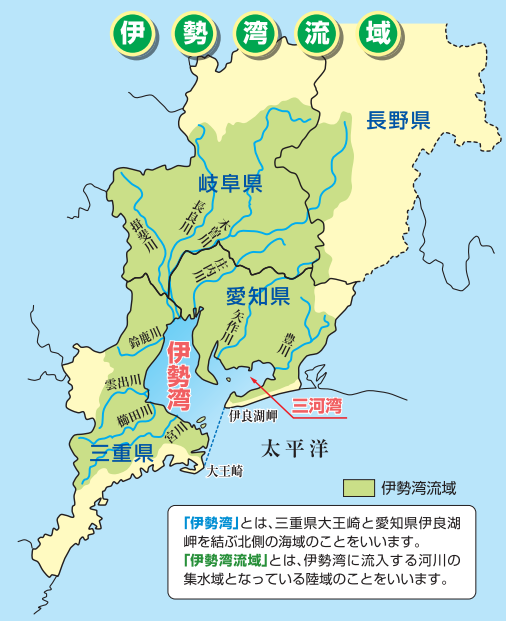
制作: 伊勢湾再生推進会議
発行: 国土交通省中部地方整備局
問合せ先: 企画部 広域計画課
TEL: 052-953-8129



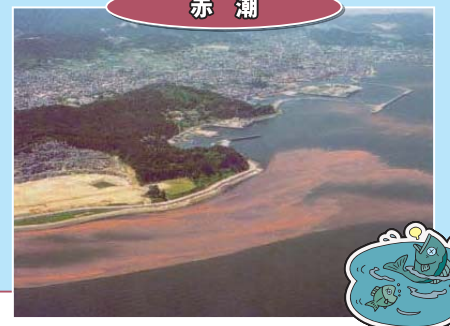
水・物質循環

伊勢湾再生に向けて

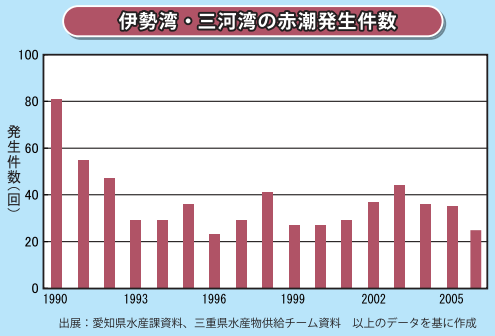
人と森・川・海の連携により健全で活力ある伊勢湾を再生し、次世代に継承する
(伊勢湾再生行動計画のスロリガシ)



赤潮

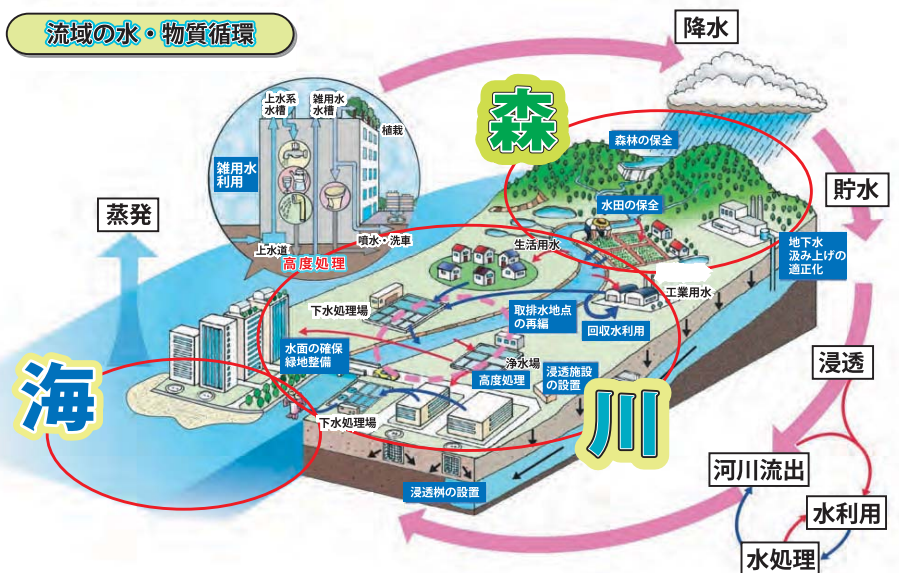


赤潮(あかしお)は、窒素やリンの増加に伴う水域の富栄養化等の要因により、植物プランクトンが異常に増殖し、海水が赤褐色や茶褐色等にみえる現象です。発生状況によっては、魚や貝などに被害を及ぼすことがあります。





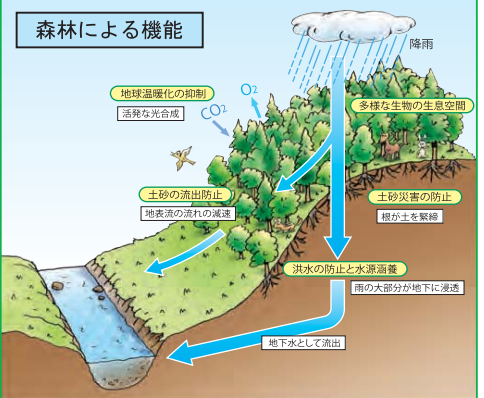
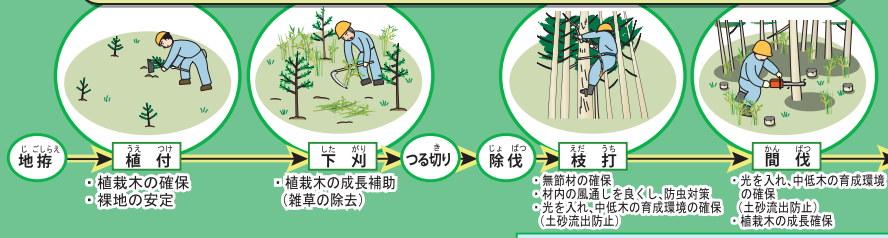
流域の水・物質循環



流域内の水は、「降水→土壌水→地下水、地表水(河川・湖沼)→海洋(→蒸発→降水)」という循環系を形成しています。一方、人間活動により発生する物質は、水を通して流出します。

出典図：「平成19年版 日本の水資源」(国土交通省)

森林の整備による健全な森づくり



間伐材を有効利用しよう

海



干潟・砂浜の機能

- 干潟に流れ込んだ有機物は、カニやゴカイ、貝などの餌になります。
- 干潟で育つカニやゴカイ、貝などは、魚や鳥の餌になります。
- アオサ、アマモなどの海藻は、栄養塩(窒素やリン)を取り込み、水をきれいにします。
- 干潟・砂浜は水をきれいにします。

川

自然再生事業

ヨシ原の再生

他の工事で掘削したヨシ根土を盛土し、ヨシ山が流れなどで崩れないように周りを大型土のう等で保護します。

ヨシ原(木曾川)

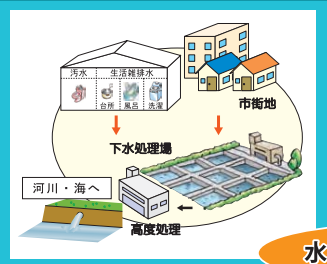
清流ルネッサンスII(堀川)

浮遊ゴミの除去

河川水のDO改善

エアレーションによる河川水の水質改善

污水処理対策



雨水の浸透・貯留施設



水を大切にしよう

出典：「なごやの水道・下水道」(名古屋市)